

ayafujii private circle

R-18

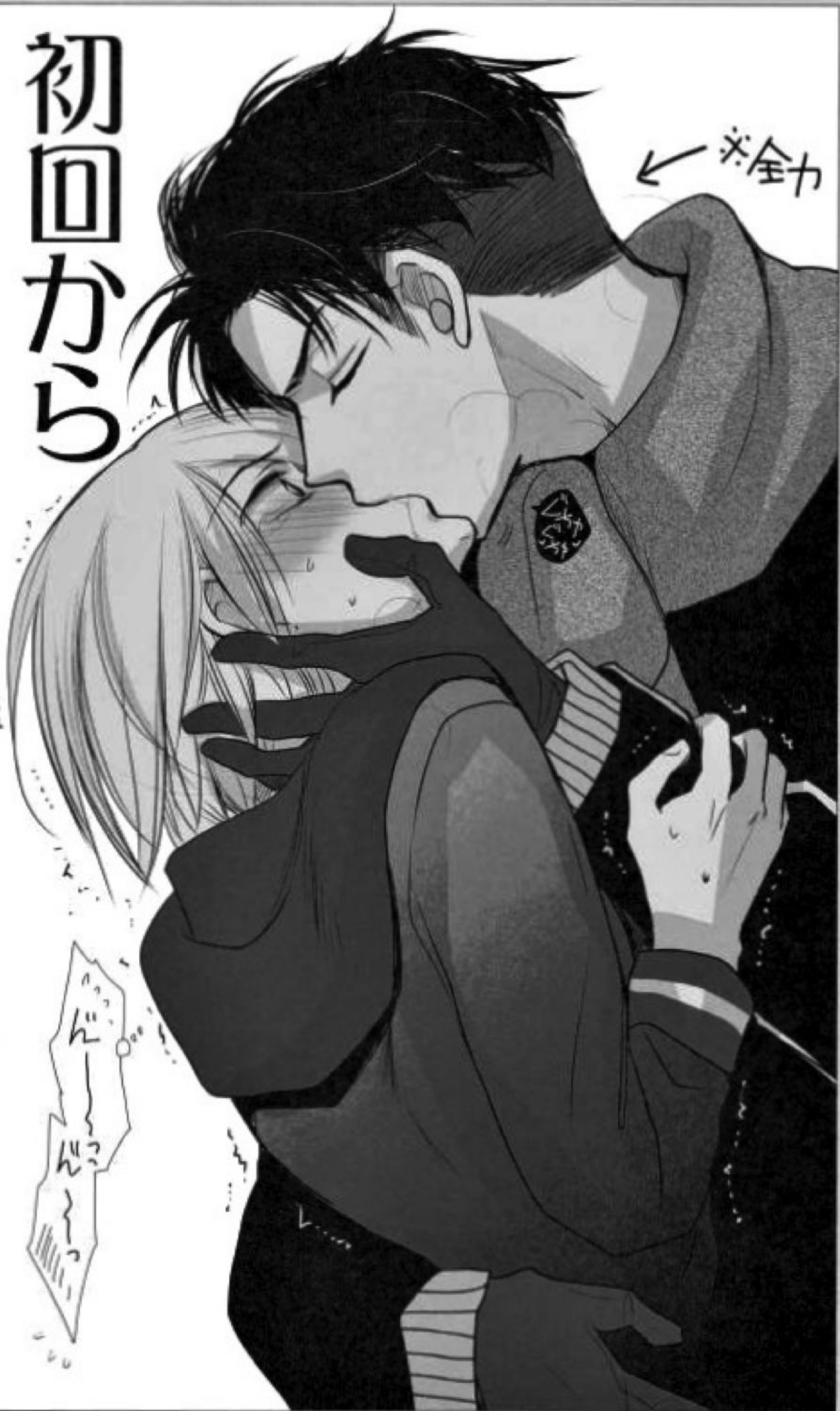
Adult Only



我が愛しの  
ユーラチカ

～カザフより愛をこめて～

← 全力



初回から  
舌をつつこむ オタベツク

(ムツツリ)



!!!

← テレビ  
みてる!!

!!!

← スマホ  
いじってる!!



オタベックが はじめて  
突然キスしてきた時は  
本当に驚いてしまったけど

そんな  
俺の様子を  
気遣ってか

あの日以降  
強引に口を塞がれる事は  
なくなり

時々逢っては遊び  
戯れにキスをする

俺とオタベックは  
親密な友人関係に  
なっていた……

あー……  
オタベックの舌  
あったかい……

俺より体温  
高いんだなあ

心地よくて  
いつもポーっと  
しちまう……

ユーリ

んー……？

お前は俺と  
キスするのが

好きか？  
嫌いかな？  
どっちだ？

オタベック



なんか  
しあわせな気分  
になる……

そんなの  
好きに  
決まってるだろ

すっげー  
気持ちいいし……



へへ……



動揺

は？

はじめて  
だったのか？

そー  
だぜー  
あのペロ  
舐めてもらうの  
気持ちいいや



オタベツク  
キス上手だな

そう  
か？

うん……俺  
したことないから  
比較出来ないけど



なあ  
もっかい  
しよ？



知れば知るほど  
内面は無垢で…

はじめて出会った頃の  
ユーリは…才能の塊で

気が強くて…なんて大人びて  
いるんだろうと思ったが…

可愛くて

しかたがない

—…っ



ユーリ…

甘い声を  
上げて…

舌を吸われるのが  
好きなのか…?

オタベック…

あ…っ

「うっかっ」

可愛い  
可愛い

痛…ッ



おい...た...ん...か...

オハハッく...  
いびやいつへ...

は...あ...



すまんツツ

す...



ちよつと...  
頭冷やして  
くる...

オタバツク



本当に...

すまなかつた...



大丈夫か?  
怪我は...

だいじよぶ...  
噛み切られるかと  
思った...  
イッテヨ

は...  
は...







うう……っ

ユーリ……

ユーリ……

ユーラチカ……



……っ

あ……っ



はじめての  
友達

少し歳の  
離れた同じ  
スケート選手

オタベック・  
アルティン



カザフスタン出身の彼には  
遊牧騎馬民族の血が  
流れているのであろう

俺とは方向性が違う  
ダイナミックで逞しい

雄々しさを  
前面に押し出した  
スケートティング

寡黙で  
真面目な

カザフの英雄……

おっせーな……



優しいオタベックに  
俺は普通の友達以上に  
大切にされていたと思う

嬉しかった  
誇らしかった  
しあわせだった

そんな関係が  
永遠に続くと  
思っていた  
……

我が愛しのユーラチカ ~カザフより愛をこめて~

……え……っ？

ロシア  
サンクト  
ペテルブルグ

徴兵制？  
兵役？

どーいう事  
だよツ

兵役…そんなの  
オタベツクの成績なら  
免除だろ? どうして…



いや…だから  
自分で志願  
したんだ

自分で志願? ……!



オイコラ理由  
説明しろよ!!

カザフスタン  
アルマトイ

落ち着けユーリ…  
こういうのは  
電話でする話じゃない

来週ロシアまで  
逢いに行く

ちゃんと  
顔を見て  
説明したい



俺が  
カザフ行く!

え…待て  
ユーリ…

待ってるよ

切れた…



オアベ定

相当怒らせて  
しまったな

また後で  
連絡入れなくては...

トノ

強く激しく美しい  
ロシアの妖精

俺はユーリに  
何年も憧れながら  
恋焦がれながら

努力してきた  
つもりだったが...

GPFでは結局  
表彰台で隣に  
立つことすら  
出来なかった

あの時確かに  
自分の演技に  
手ごたえを  
感じていたのに...

俺のスケーティングは  
まだ何かが  
足りないんだ...

もう一杯...





クソ寒い



慌てて出たから  
防寒着忘れた



寝てる？

タクシーつかまんね

道分かんね

迷ったかも

雪スゲー

てかクソ寒い

着いた  
おい起きろよ

まだ寝てる？

外で待ってる



外……

5時40分着の  
エア・アスタナ……



荒れてるな……  
寒波がきてるのか……

いっ……頭痛が  
寝すぎた

夜が明けてしまった



泥酔して  
寝るなんて……  
今何時だ



まさか  
あの電話の後

すぐに  
飛び出して  
きたのか？

ユーリ……ッ！

アルマトイ国際空港  
着いたんだけど

05:55



なんて無茶をするんだ...!



湯船に落ちた人



兵役の話早く聞きたかった

吹雪で欠航したらまたしばらく逢えねーだろ

顔見たかったんだよ...



...朝っぱらから突然押しかけて

迷惑だったんなら謝る.....



こんな早朝にろくに準備もしないで知らない場所に来るなんて

凍死したいのか!

下界の氷点

口を閉ざして泣いてるよ...

Прости…  
ごめんばさい



ふっふっ



ああああ

…ちがう…!

…怒鳴って  
悪かった…

愛おしい  
本当に

心配したんだ  
体大丈夫か?

うん…

…兵役と言っても  
長くリンクから  
離れるつもりはない

ユーリが言ったとおり  
俺は元々免除対象だしな

ただオフシーズンの  
数ヶ月の間でいいから  
学びたいんだ

学び…?



そう  
自分がどんな国で  
生まれ育ったのか

カザフスタンを守る  
兵士(ソルジャー)達が  
どんな生活をして  
どんな理念をもって  
戦いに挑んでいるのか

ユーリだって  
知ってるだろう?  
スケートの表現には  
生きざまが出る

俺は人生の  
経験不足だ

俺はお前と違って  
一々頭で考えないと  
滑れないからな

もつと知識と  
価値観を揚げなければ  
きつとスランプに陥る







納得して  
くれたか？



ユーリ：  
俺は少しでも長く  
お前の傍にいたい

お前と表彰台を  
争う立場で  
いたいんだ



…オタベック…

少し見ない間に  
随分大人びた  
表情をする  
ようになった

納得なんて  
できねー…



そうやって  
オタベックだけ  
どんどん  
大人になって…

ユーリ…

…価値観を  
上げるのは  
いいさ…

…でも…  
そしたら…

…新しい場所で  
新しい出会いが  
あって…



大丈夫だ  
約束する

俺達はずっと

うっせー  
よっせー！



新しい  
友達が  
出来て

俺の事  
なんて  
忘れる

……ユーリ…  
泣いてるのか？

口約束なんて  
信用しねーよ！

そんなの簡単に  
破られるんだから！

ユーリ

俺は約束は  
破らない

誓うよ

ユーリは俺の  
唯一無二の  
友達だって

……俺はこの時  
気づいてしまった

信じてくれ

俺はオタベツクの  
特別になりたい

ユーリ……

たったひとりの  
友達以上の

特別な  
存在に  
なりたい



オタバツク…

セックスしよ…



ユー…

ごめん…  
なんとなく  
気づいてたんだ…



あのさ…オタバツク  
いつもキスした後  
トイレ行ってたろ…

あ…



あの  
俺…

…セックスとか  
…オ…オナニーも…  
今まで興味なくて…

…てゆうか…  
ちゃんと出した事だつて  
ほ…ほとんどない…から

うまく相手出来るか  
全然分かんないけど



ユーリ  
精通まだ  
なのか？

ユーラチカ

マジ天使

ハッキリ

言うなよ

！



いや……  
すま……  
はよこ  
はよこ  
……

バレてしまったから  
正直に言うが  
俺はユーリを  
抱きたい

……だけど



あ  
わかった



オタバツク  
でかチン  
なのか



ユーリは  
華奢すぎて

俺を受け入れるのは  
辛い行為になるだろう



く……  
下品な言葉を  
ハツキリ  
言うな!

お前は  
ソルジャーで  
あると同時に  
ロシアの妖精  
なのだから!

てめーだって  
さっき言った  
だろ!

パパアみてーな  
説教すんなっ!



自信を

オタベックの  
オンリーワン  
だという





キッ  
ちょっと待ってろ

うん...

.....



いや... やっぱ結構筋肉質だなんて...  
俺とは大違い

まあ人種が違うしな

?  
何だ?



俺はお前が羨ましいよ

銀盤の神に愛されてる体だ

あ...



ぬ  
ぎ



舌を出せ  
絡めて...

ちゅる...

ちゅ

あ...  
あ...  
あ...



…オタバツクの息が荒い…

そう…  
上手になつたな…



凄い興奮してる…

体が重い…熱い…  
汗ばんで…

なんだこれ…  
オタバツクの体から

発情期の雄犬みたいな  
やらしい匂いがする…



…なんて



指先…凍傷にならなくて  
本当によかった…

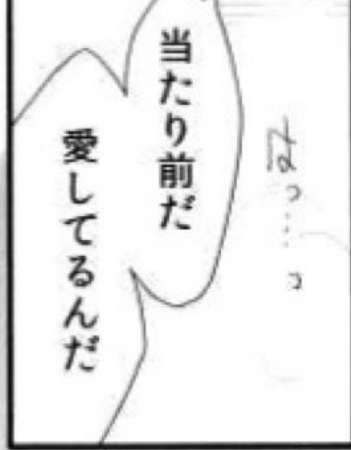
万が一切断にでもなつたら…俺は気が狂う



ストレートに  
感情をぶつけて  
くるんだろう

ユーリの全身  
触ってキスしたい

…いいか？



当たり前だ  
愛してるんだ



もんのすげー  
慌ててた  
もんな  
オタバツクの  
あんな顔  
初めて見た







ユーリ…ジツと  
してろよ…

え……  
!!  
ちょ…バカ!

あ……あ……  
あ……あ……

なに  
舐めて……

んっ  
んっ

あ……

あ……あ……

ズン  
ズン  
ズン



信じられない

恥ずかしいと  
全部見られて…

あ……

オタバックが  
俺の…  
舐めまわして

吸って…

あ……あ……  
あ……

さ…先…

オタバックの  
口の中…熱い…



そんな  
吸ったら…

痛い…

あ……た……

オタバック…

痛い?  
気持ちいい  
んじゃない?

すごい  
敏感なんだな

じゃあ優しく  
しごいた方が  
いけるか…

顔を  
見せてくれ



ユーラチカ…

脚閉じろ



らに  
あ…

あ…



俺の名前を呼んで…

いったな…俺の…

オタベック…  
あ…



このお尻...  
きつちり  
閉じてろ...ッ

お尻

あ

はぁ...はぁ?

あ

あ

はぁ

あ...あ...  
オタベックの  
熱くて大いの...

俺の股の  
間をぬるぬる  
こすってる...



あ

あ

あ

あ

ちやんと  
お尻の穴に  
いれて...っ  
オタベック...っ

ちやんと...  
いれて...っ

あ

あ



ユーリ...

俺...は...

すこく時間が  
かかるんだ...

だから...

ずっと  
挿れると...

多分...  
長いこと  
キツイ思いを  
させる...

オタベック...  
先っほ...

ちよつとだけ  
挿し込んで

動かして...



はま...

な...なあ  
挿れたいん  
だろ...

我慢  
しないで...

早く...

長く  
挿れてて...  
いいから...

俺の身体を  
気遣つて  
くれている  
のだからか



俺...欲しい

オタベックの  
おちんちん...

俺のこころ使つて  
気持ちよくなって  
欲しい...

早く...

早く  
奥まで挿れて  
オタベック...

バカ...  
煽るな

どうなつても  
知らないぞ...





オタベックの…すごい…長くて大きい…

お尻の穴が  
ゆつくり…じわじわ  
広げられて…  
中に入ってくる…



ずっと  
動くからな…

ああ…  
本当だ



あ…あ…  
そんなしたら…

そ…んな  
こすつたら…



あ…あ…あ…あ…  
なに…  
オタベック…の  
あたってる…

あたってる…

いいのか？  
ここか？  
ここがイイのか  
ユーラチカ…ッ

オタバツクの挿入は長かった

死ぬほど

好きだ

好きだ

好きだ

オタバツクに俺自身も知らなかった身体の奥深くの快感の塊を見つけられて

大きなペニスで延々とこすられて

その間ずっと愛を告白されて

初めてだというのに多幸福感と快感とほんの少しの痛みで気が狂うかと思った

ユーラチカ...好きだよ

愛してる

ユーリ...

ユーリ...大丈夫か...

意識飛ばすなよ...

もう...止めようか...?







一緒に……



あれ？



はっ

ユーラチカ……

はっ



なに泣いてんだよ……

オタベ  
ツク……

はっ

あ……





やっぱり病院  
行くか？

いいよ  
遠慮する...

（たまごだ）

じゃ...じゃあ  
何か買ってくるか？  
俺に出来る事は...

（たまごだ）  
しよるんやつ

兵役の間も  
メール位  
出来るんだろ？

ああ...勿論

じゃあこれから  
毎日メールくれよ

甘いやつ



毎日  
甘いメールか...

ラブレター  
みたいなやつ...

すっげ  
熱いやつ...

ラブレター...

たまに  
Hなやつ

おっ  
写真くれる  
なら...

オッサン  
食いつき  
良すぎ...

数カ月後

カザフ共和国軍  
訓練施設総本部





すげえ  
砂嵐

午後の訓練  
きついぞこれ

「わが」

いと…し…の  
ユーラ…チカ…」

「今日の昼食は  
ヒロシキでした」

「キミを  
思い出し…  
ました(まる)」

それより  
サソリの被害が出てる  
気をつける

うえ〜

☆「カザフより  
愛をこめて」

こんな内容で  
いいんだろうか…  
情熱的な  
ラブレター！…

毎日  
食事のこと位しか  
話題ないぞ…

お取り込み中  
失礼……

オタベック・  
アルティン選手では  
ないですか！



サインを  
頂けますか？

メモ用紙で  
申し訳ない

いえ  
問題ないです



はい

ああ！  
カザフの英雄に  
お会い出来て  
感激です！  
今年の訓練に  
参加されていると  
噂になってましたが

孫が貴方の  
大ファンで！

あ…ありがとう  
ございます



ほ…  
美しい方  
ですな

私はここ数年  
部隊につきつきりて  
競技のニュースに  
疎くて…

…ロシアの  
スケート選手  
…ですか？



あ…はい  
自分の友達…

……

……  
いえ…

恋人です



「恋人です」

END





※ピクシブのコメ欄で「覚醒勇利さん呼んで～」とのご意見頂き、描いたネタです（ありがとうございます）



ヴィクトルも  
クリスも  
ダメだよ…

この曲は  
…！

解説「おっここで日本の勝生勇利選手の登場です。曲はユーリ・オン・アイス」



勇利：  
キミのカツドウン…を  
俺以外に食べさせるなんて…

そんなの絶対  
許さない…！

今夜は  
ダブルアクセラ  
トリプルアクセラだよッ！

ヴィクトルも  
泣くんだ

突然の愛憎劇



ああ…勇利の腰が  
負傷してしまう…！  
イキそう…ツ！

ちよつとここで  
おっぱじめないで  
下さいよ…！



オタベくん  
エロスを  
教えるなら…

僕を呼んで  
くれないと…

24才



カチヤ  
オタバ  
ツク

猫超可愛く  
撮れたんだ  
いっしょに  
見……

### 全員抱いたZE☆

※三十路目前の  
ヴィクトルが  
一番だめな大人



28才 →

25才

24才

19才

オタバの  
ハート♡



オタバのヴァアマカ

あ……っ  
ちよ……っ  
誤解だ  
っっ

スポッ

ユリオモ  
おい……っ



京都のおみやげ屋

京都銘菓

おたふ

お...  
た...

べ

なんて  
読むんだ  
これ...

えーと...  
お...



かんぱん  
♡

♡

ええええ  
ええええ  
ええええ

そんな  
生八ツ橋  
好きだった  
の!!!???

おみやげ

そこに  
あるの  
全部下さい

レジ

A collection of blue ink splatters of various sizes and shapes, scattered around the central text.

我が愛しの  
ユーラチカ

～カザフより愛をこめて～